

優秀ポスター賞決定のご案内

◆ 優秀ポスター賞は下記の皆様に決定いたしました。授賞された皆様おめでとうございました。
(記載の丸数字は順位を示すものではありません。プログラム順に記載されております)

	演題番号	筆頭演者	演題名
①	1P-1-11	山本 達郎	口腔がんにおけるスーパーインハンサー解析による新規診断マーカーおよび治療標的の探索
②	1P-2-13	長野 晴紀	口腔扁平上皮癌に有効な腫瘍溶解性ウイルスの探索
③	1P-2-16	黒田 実可子	唾液腺癌細胞株A253におけるトキシン結合型セツキシマブと光線力学療法併用による細胞傷害効果の検討
④	1P-3-31	田村 洋貴	細胞生物学的にGorlin-Goltz症候群との関連が証明された頸部脂腺囊腫の1例
⑤	1P-4-40	中山 穂香	口腔扁平上皮癌患者における術前後の骨格筋量変化と予後との関連
⑥	1P-6-44	鎌田 久美子	上顎骨に発生した骨膜性骨肉腫のまれな1例
⑦	2P-7-2	河合 穂高	口腔扁平上皮癌における骨髓由来間葉系幹細胞の全身的な役割と複雑系の病理学的解析
⑧	2P-7-6	生川 太門	エナメル上皮腫の再発を規定する分子マーカーの手がかり:リシン水酸化酵素2を介する治療標的経路の同定

	演題番号	筆頭演者	演題名
⑨	2P-8-20	山田 学	口腔扁平上皮癌の予後因子としてのDRの臨床的意義:大腸癌DR分類基準および免疫組織染色での比較検討
⑩	2P-8-23	熊谷 賢一	口腔扁平上皮癌患者の頸部リンパ節におけるT細胞受容体多様性の予後との関連性
⑪	2P-9-26	武者 篤	有害事象予測情報を共有する頭頸部重粒子線治療の試み
⑫	2P-10-78	中村 英玄	大胸筋皮弁挾上における乳輪乳頭移植の有用性
⑬	2P-11-90	傳田 祐也	上顎洞開放性骨欠損に対して遊離腸骨ブロックおよび海綿骨細片を用いた新たな上顎再建法を施行した2例
⑭	2P-12-55	古賀 理紗子	若年者と高齢者における口腔扁平上皮癌の臨床統計学的検討と腫瘍浸潤T細胞～免疫チェックポイント分子に着目して～
⑮	2P-13-64	栗原 淳	下顎歯肉癌術後頸部皮膚再発病変に対してPembrolizumabが著功した1例について